



平成28年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年6月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社OSGコーポレーション

コード番号 6757 URL <http://www.osg-nandemonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 溝端 雅敏

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理担当取締役

(氏名) 藤沢 和一

TEL 06-6357-0101

四半期報告書提出予定日 平成27年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第1四半期の連結業績(平成27年2月1日～平成27年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年1月期第1四半期 | 1,322 | 15.3 | 32 | — | 34 | — | 1 | — |
| 27年1月期第1四半期 | 1,147 | 0.8 | △11 | — | △13 | — | △56 | — |

(注) 包括利益 28年1月期第1四半期 7百万円 (—%) 27年1月期第1四半期 △67百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年1月期第1四半期 | 0.23 | — |
| 27年1月期第1四半期 | △12.57 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年1月期第1四半期 | 4,080 | 2,171 | 51.5 | 466.98 | | |
| 27年1月期 | 4,055 | 2,254 | 53.9 | 485.37 | | |

(参考) 自己資本 28年1月期第1四半期 2,101百万円 27年1月期 2,184百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 27年1月期 | — | 0.00 | — | 20.00 | 20.00 |
| 28年1月期 | — | — | — | — | — |
| 28年1月期(予想) | — | 0.00 | — | 25.00 | 25.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年1月期の配当金の内訳は、普通配当20円00銭、創立45周年記念配当5円00銭となっております。

3. 平成28年1月期の連結業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,000 | 6.2 | 300 | 32.6 | 300 | 33.3 | 150 | 54.8 | 33.34 |
| 通期 | 5,800 | 4.7 | 500 | 39.3 | 500 | 43.9 | 250 | 46.8 | 55.56 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年1月期1Q | 5,000,000 株 | 27年1月期 | 5,000,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年1月期1Q | 500,261 株 | 27年1月期 | 500,261 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 28年1月期1Q | 4,499,739 株 | 27年1月期1Q | 4,499,785 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点において、入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況により異なる結果となる場合がありますのでご承知おさください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| (4) 追加情報 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年2月1日～平成27年4月30日)におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善に加え、政府による経済対策及び日銀による金融緩和政策等の下支えもあり、景気は緩やかな回復基調を辿りました。一方で、個人消費については、消費増税後の回復の遅れや円安等を原因とした物価上昇の影響もあり、その足取りは弱さが残り、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような経済情勢のもと、当社グループとしましては様々な事業環境を総合的に勘案し、積極的な事業展開を図ってまいりました。

ウォータードリンクビジネスに関しましては、飲料水の安心安全に対する消費者ニーズが依然として高い事に加え、熱中症対策としての水分補給の重要性を全国的に啓蒙運動の展開を行いつつ、浄水器・電解水素水生成器の家庭用から業務用、産業用に至るまでの製品の営業活動を展開してまいりました。

また、ウォータークーラー市場では、駅や空港、学校・スポーツ施設等をはじめとした公共施設への導入に注力してまいりました。さらに、東北復興事業に加えて2020年の東京五輪開催によるインフラ整備等の公共事業の進行に伴い、より一層市場は拡大できるものと見込んでおります。

衛生管理機器ビジネスにおきましては、従来の食品・飲料メーカーや医療関係などの市場に加えて、国立研究機関や動物実験施設への衛生管理システムの導入など、市場の開拓・拡大を図ってまいりました。

HOD(水宅配)事業におきましては、加盟店の獲得と同時にユーザーへの熱中症対策水としての水分補給の啓蒙活動を展開し、拡大を図ってまいりました。

また、ストックビジネスであるメンテナンス事業におきましては、家庭用・業務用・産業用全ての製品のユーザーからの信頼を得るために、全国に当社グループ独自のアフターフォロー体制を構築しており、さらにユーザーからの信頼を高められるよう活動してまいりました。

このような事業活動を行ってきた結果、各セグメントにおける業績は次の通りです。

水関連機器事業におきましては、特に国内で家庭用製品の販売が復調したことにより、売上高664,795千円(前年同四半期28.4%増)、営業利益20,329千円(同営業損失30,347千円)となりました。

メンテナンス事業におきましては、予定通りに推移し、売上高392,749千円(同4.1%増)、営業利益45,008千円(同23.9%増)となりました。

HOD(水宅配)事業におきましては、売上高199,650千円(同3.5%増)、営業利益508千円(同営業損失674千円)となりました。

以上のような状況で推移した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,322,815千円(同15.3%増)、営業利益は32,587千円(同営業損失11,323千円)、経常利益34,814千円(同経常損失13,091千円)、四半期純利益1,037千円(同四半期純損失56,570千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,454,556千円となり、前連結会計年度末に比べ14,285千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が130,969千円減少いたしました。受取手形及び売掛金が77,256千円、商品及び製品が25,227千円、原材料及び貯蔵品が23,741千円、繰延税金資産が17,417千円増加したことによるものであります。固定資産は1,625,794千円となり、前連結会計年度末に比べ10,758千円増加いたしました。これは主にソフトウェアが15,763千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,080,351千円となり、前連結会計年度末に比べ25,044千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,299,223千円となり、前連結会計年度末に比べ156,552千円増加いたしました。これは主に短期借入金が130,000千円増加したことによるものであります。固定負債は609,382千円となり、前連結会計年度末に比べ49,044千円減少いたしました。これは主にリース債務が11,165千円増加いたしました。長期借入金が35,930千円、社債が20,000千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,908,606千円となり、前連結会計年度末に比べ107,508千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,171,744千円となり、前連結会計年度末に比べ82,464千円減少いたしました。これは主に利益剰余金が88,956千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は51.5%(前連結会計年度末は53.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年3月13日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（法人税率の変更等による影響）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げが行われることとなりました。これに伴い、平成29年1月期に解消が見込まれる繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の35.6%から33.1%に、平成30年1月期以降に解消が見込まれる繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の35.6%から32.1%に変更されます。

この税率変更により、流動資産の繰延税金資産の金額が460千円減少し、固定資産の繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）が4,815千円減少いたします。また、当連結会計年度に計上された法人税等調整額が5,605千円減少し、その他有価証券評価差額金が112千円増加いたします。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 779,842 | 648,872 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,019,970 | 1,097,227 |
| 商品及び製品 | 269,736 | 294,963 |
| 原材料及び貯蔵品 | 289,722 | 313,463 |
| 繰延税金資産 | 34,726 | 52,144 |
| その他 | 50,102 | 51,881 |
| 貸倒引当金 | △3,829 | △3,995 |
| 流動資産合計 | 2,440,271 | 2,454,556 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,192,916 | 1,193,316 |
| 減価償却累計額 | △907,093 | △913,468 |
| 建物及び構築物(純額) | 285,822 | 279,847 |
| 機械装置及び運搬具 | 228,625 | 228,625 |
| 減価償却累計額 | △193,890 | △195,345 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 34,735 | 33,279 |
| 土地 | 723,955 | 723,955 |
| その他 | 577,046 | 597,250 |
| 減価償却累計額 | △526,777 | △530,069 |
| その他(純額) | 50,269 | 67,181 |
| 有形固定資産合計 | 1,094,782 | 1,104,263 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 42,146 | 57,910 |
| その他 | 42,909 | 34,275 |
| 無形固定資産合計 | 85,056 | 92,185 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 38,297 | 37,616 |
| 長期貸付金 | 36,196 | 34,282 |
| 繰延税金資産 | 77,656 | 70,982 |
| 保険積立金 | 211,820 | 215,613 |
| その他 | 124,908 | 125,319 |
| 貸倒引当金 | △53,682 | △54,470 |
| 投資その他の資産合計 | 435,197 | 429,345 |
| 固定資産合計 | 1,615,035 | 1,625,794 |
| 資産合計 | 4,055,306 | 4,080,351 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 297,239 | 369,520 |
| 短期借入金 | 170,000 | 300,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 144,320 | 141,821 |
| 1年内償還予定の社債 | 40,000 | 40,000 |
| リース債務 | 26,368 | 28,953 |
| 未払法人税等 | 78,641 | 37,726 |
| 賞与引当金 | 32,101 | 78,806 |
| 返品調整引当金 | 16,042 | 27,421 |
| その他 | 337,957 | 274,974 |
| 流動負債合計 | 1,142,671 | 1,299,223 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 20,000 | — |
| 長期借入金 | 216,349 | 180,419 |
| リース債務 | 58,721 | 69,886 |
| 役員退職慰労引当金 | 125,658 | 124,495 |
| 退職給付に係る負債 | 154,825 | 152,598 |
| 資産除去債務 | 14,691 | 14,771 |
| その他 | 68,182 | 67,212 |
| 固定負債合計 | 658,427 | 609,382 |
| 負債合計 | 1,801,098 | 1,908,606 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 601,000 | 601,000 |
| 資本剰余金 | 690,401 | 690,401 |
| 利益剰余金 | 1,008,113 | 919,156 |
| 自己株式 | △195,600 | △195,600 |
| 株主資本合計 | 2,103,914 | 2,014,957 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,416 | 3,121 |
| 為替換算調整勘定 | 77,716 | 83,212 |
| その他の包括利益累計額合計 | 80,132 | 86,333 |
| 少数株主持分 | 70,160 | 70,452 |
| 純資産合計 | 2,254,208 | 2,171,744 |
| 負債純資産合計 | 4,055,306 | 4,080,351 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 1,147,649 | 1,322,815 |
| 売上原価 | 415,809 | 493,841 |
| 売上総利益 | 731,839 | 828,974 |
| 販売費及び一般管理費 | 743,162 | 796,386 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △11,323 | 32,587 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,657 | 4,263 |
| その他 | 1,245 | 1,720 |
| 営業外収益合計 | 4,902 | 5,984 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,473 | 1,939 |
| 持分法による投資損失 | 1,459 | 573 |
| 為替差損 | 676 | 72 |
| その他 | 2,060 | 1,172 |
| 営業外費用合計 | 6,670 | 3,758 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △13,091 | 34,814 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 8,700 | 1,700 |
| 特別損失合計 | 8,700 | 1,700 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △21,791 | 33,114 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 13,768 | 42,824 |
| 法人税等調整額 | 20,464 | △11,039 |
| 法人税等合計 | 34,233 | 31,784 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △56,024 | 1,329 |
| 少数株主利益 | 545 | 291 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △56,570 | 1,037 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△) | △56,024 | 1,329 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △74 | 705 |
| 為替換算調整勘定 | △11,699 | 5,791 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △9 | △296 |
| その他の包括利益合計 | △11,784 | 6,200 |
| 四半期包括利益 | △67,809 | 7,530 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △68,354 | 7,238 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 545 | 291 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------------|-------------|--------------|--------------------|--------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 水関連機 器事業 | メンテナ ンス事業 | HOD (水宅配) 事業 | その他事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 517,747 | 377,327 | 192,906 | 59,667 | 1,147,649 | — | 1,147,649 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 517,747 | 377,327 | 192,906 | 59,667 | 1,147,649 | — | 1,147,649 |
| セグメント利益又はセグメ ント損失(△) | △30,347 | 36,337 | △674 | 21,655 | 26,970 | △38,294 | △11,323 |

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△38,294千円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日至平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------------|--------------|--------------------|--------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 水関連機 器事業 | メンテナ ンス事業 | HOD (水宅配) 事業 | その他事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 664,795 | 392,749 | 199,650 | 65,619 | 1,322,815 | — | 1,322,815 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 664,795 | 392,749 | 199,650 | 65,619 | 1,322,815 | — | 1,322,815 |
| セグメント利益 | 20,329 | 45,008 | 508 | 10,706 | 76,554 | △43,966 | 32,587 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△43,966千円は、主に提出会社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。